

ご入園、ご進級おめでとうございます。今年は気温差が大きくありましたが、ようやく春の訪れが感じられますね。これから天気の良い日には、外遊びや外気浴をたくさんして基礎体力を上げていきたいと思います。今年度も、保健に関する様々な情報を「ほけんだより」を通してお知らせしていきますので、どうぞご活用ください。

新生活が始まる春の時期は、疲れが出たり、様々な感染症が流行しやすくなりますので体調の変化に注意していきたいですね。

# 病児保育室「げんきルーム」だより

# 病児保育とは

お子さんが病気の回復期に至っていないため、保育所等に登園ができず、自宅での安静を必要とする場合、仕事や冠婚葬祭などの理由で家庭で保育することができない 保護者に代わって、一時的にお預かりする事業です。

※ 対象年齢:生後2ヵ月~小学校3年生まで

▶ (川西町以外にお住いの方でもご利用可能です)

※ 対象疾患:麻疹を除く全ての疾患(けがなどの外傷性疾患も含みます)

※ 開室時間:午前8時~午後6時まで

※ 利用料金:1日2000円、5時間以内の利用は1000円

(給食代は別途 250円)

# 症状や疾患に合わせた保育看護を提供いたします。

# ★ どのように利用するの?

①事前登録を行う

(利用当日でも登録は可能ですが事前の登録をお勧めします)

Û

②病児保育の空き状況を確認する(定員は1日3名です)

③かかりつけ医を受診し、「利用連絡票」の裏面を記入してもらう

④げんきルームに電話又は来園し、利用の予約を行う

⑤利用当日に利用連絡票の表面を記載して持参する

#### 症状別ケアポイント①~発熱~

・ 状態を確認する

(熱以外の症状は? 機嫌は? 顔色は?)

- 手足が冷たいときや、寒気がする場合は、体を温める
- 熱が上がり切ったときや、熱による不快感があるときには、嫌がらなければ冷やします
- 脱水予防のために、水分は細目にとります
- 解熱剤は、熱に伴う不快感や苦痛が強いときに使うようにします(病気を治すものではないため)
- 食事は、消化の良いもので、本人の食欲に合わせる(消化器官の動きも鈍くなっているため)
  - →具体的には
  - ①水分補給できるもの

(経口補水液、野菜スープや味噌汁、お茶、イオン水等)

- ②カリウムやビタミンCが補給できるもの (バナナ、ミカン等の果物、芋、緑黄色野菜等)
- ③のど越しの良いもの

(卵豆腐、プリン、ヨーグルト等)

④粘膜の修復に使われるたんぱく質を補給できるもの (ヨーグルト、白身魚、ささみ、卵等)

### 感染症情報 (3月)

#### <u> 園内感染症罹患人数</u>

インフルエンザ1名ヒトメタニューモウイルス感染症1名突発性発疹1名



### 病児保育延べ利用人数

インフルエンザ13名ヒトメタニューモウイルス感染症7名流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)2名流行性耳下腺炎8名





### **SIDS** (乳幼児突然死症候群;

- 0歳児に多く発生しています) に注意しましょう!
- ①仰向け寝にする
- ②喫煙を避ける
- ③なるべく子どもの傍を離れない